

「人と人とのつながり」が 大切です

「人と人とのつながり」を大切にしています。人は一人では生きていけません。家族、地域、会社の従業員、取引先の方などのつながりの中で生きています。その中でも、最も大切な基本が家族だと思います。家族が健全に存立し、その基盤の中で親から受けた愛情を、子に伝えていく。それがずっとつながっているんですね。

企業も同じで、私の経営の基本は人本位制です。年齢、職位、性別などを超えた強い信頼関係があれば、それぞれの部署で100%、200%の力を発揮して頂けるはずだと信じています。そのためには自分がぶれていてはいけません。「公平に、公正に、平等に」という指針に基づいて判断していますが、これは私の経営信条でもあります。

身の回りにある物も大切にしています。同じ車を20年間乗り続けていますし、万年筆から会社の机まで大切に使っています。ガーデニングも好きで、休日には5時間以上、芝や木の手入れをしていることがあります。これもつながりの一つで、大切に思っていていけば必ず応えてくれる。物や植物にも心があるんです。(笑)

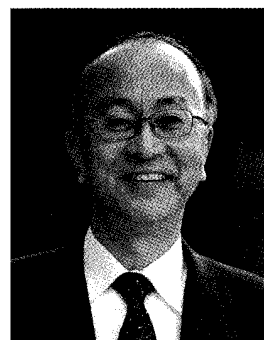
健康とは自分を律することではないと思っています。自分を愛して、体を思いやれば、自然と生活習慣は正常になっていくと思います。今年一年、自然体で、ご自愛頂き健やかに過ごしてください。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決まった2013年。招致プレゼンテーションでの佐藤真海さんのスピーチは感動的で、東日本大震災に被災されたご家族への想いが伝わりました。今年の年男・年女インタビューは午年生まれのみなさんの「大切なもの」をうかがいました。

2014年

はすい こうじ
蓮井 康二さん

(株)ニシベ計器製造所
(計機健康保険組合選定議員)
昭和29年7月24日生まれ



ただ ゆみこ
多田 由美子さん

(株)セルシステム
昭和41年7月20日生まれ



健康で、当たり前な日常を過ごせることが大切

大切なものは何だろうって、いろいろ考えましたが、案外特別なものではなく、「当たり前の日常」こそが大切なのではと思いました。体も心も健康で、当たり前で過ごせる毎日。それがあってこそ、だと思えます。

人間ドックは毎年受けています。一見、貧弱そうに見える私で、胃炎の指摘は受けましたが、血圧、血糖、脂質など、いわゆる生活習慣病につながる検査は問題なし。メンタルでも、ポジティブ・シンキングで、悩んでもしょうがないと開き直る性格ですので、あまり心配はしていません。

まずは健康であることがベース。それから、やりたいことをやりますよ。

私は旅行が趣味です。現在、母と妹と暮らしているのですが、一昨年に3人でいったハワイがとても印象的でした。20歳くらいの頃に一度行っているのですが、母のペースに合わせてのんびりと歩いていると、以前は気が付かなかったハワイのいいところが見えてくるんですね。今年の目標というわけではありませんが、また、ハワイに行ってみたいです。

そのためには高齢の母にも、健康でいてもらわないといけませんね。